

1. ミドリヒョウモン *Argynnis paphia geisha* Hemming
♂多数, 3 ♀. 採集者, 筆者・谷友晴(高司中3年)・中井和彦(同)
2. メスグロヒョウモン *Damora sagana ilona* Fruhstorfer
3 ♂, 2 ♀. 採集者, 筆者・谷・中井. ♂は初記録である。
3. オオウラギンスジヒョウモン *Argyronome ruslana* Motschulsky
1 ♀, 6-10-1984. 採集者, 中井. 初記録である。
4. アサギマダラ *Parantica Sita nipponica* Moore
3 ♂, 6 ♀. 採集者, 谷・中井.

以上4種の採集時期・場所は先に述べた通りである。アサギマダラについては、かつて同所に住んでおられた猪股涼一氏から、以前には多かったことを聞いていたが、筆者はここ十数年目撃したことはなかった。

5. コチャパネセセリ *Thoressa varia* Murray
1 ♀ ab, 26-7-1984. 採集者, 谷.

夏型でやや小型、地色は表裏とも黒みがかっており、裏面の前後翅外縁に沿って黄褐色小紋が各室に明瞭に出現する異常型を呈する。初記録である。

6. サトキマダラヒカゲ *Neope geschkevischii* Ménétriès

自宅周辺では絶滅したと思っていたが(加藤, 1981), 荒神川西岸を少し入った雑木林(クロコノマチョウの採集地点-加藤, 1984)で毎年発生していることが分った。

以上の中、オオウラギンスジヒョウモンとコチャパネセセリは当地では初記録なので、消荒神で確認されたチョウは46属、58種となる。なお採品は採集者がそれぞれ所蔵している。

新神戸駅のミスジピロードスズメ

田 中 稔

新神戸駅附近は水銀燈が多くあり、すぐ後が布引の山がせまっているため大型蛾類が多い。筆者は新神戸駅の高架下でミスジピロードスズメ *Rhagastis trilineata* Matsumura を採集しているので報告する。

1 ♂, 神戸市新神戸駅, 1973年6月16日, 田中稔採集

本個体は前翅長が50 mm, 前翅裏面のR₅を境にして斑紋外縁は浅い波状で、ピロードスズメは深

く切れ込む点で区別できる。

参 考 文 献

井上 寛 (1982) 日本産蛾類大図鑑, 講談社.

神戸市山田町の蛾 (続報 III)

松 本 健 嗣

1. フユシヤクモドキ (ハマキガ科) *Tortricodes ignavana* Christoph
1984年 3月 20日 1♂ 北区山田町字藍那
3月下旬藍那の集落内外のシラカン, アラカン, シイ, コナラ等の多い林中の灯火下でよく見かける。
2. モモプトスカシバ (スカシバガ科) *Mellitita japona* Hampson
1975年 7月 28日 2♂♂ 1♀ 山田町原野
成虫は昼間アマチャズルが生じた場所を飛ぶが, 小生は同年 12月その蔓よりゴール (虫えい) を採取, 翌 1976年 6月 15日 1♂ が羽化した。オオモモプトスカシバの食餌植物はカラスウリであることが知られているが, 北米大陸産の *Mellitita satyriniformis* 種は好んで南瓜等の蔓に食入すると言う。Mellitita 属の食餌植物はいずれもウリ科植物らしい。
なお, 小生山田町では Aegeriidae スカシバガ科の蛾は都合 13 種を採集している。
3. チャオビフユエダシヤク (シヤクガ科) *Phigaliohybernia fulvifula* Inoue
1985年 3月 14日 5♂♂ 山田町字藍那
本種は従来非常に稀種として扱われていたが山田町のみならず六甲山麓のアラカン, コナラを主体として雑木林には大低おり, 且つ個体数も多い。
その他所謂フユシヤクと称されるシヤクガ科としては,
1) シロオビフユシヤク (12. 1月), 2) クロテンフユシヤク (2. 3月), 3) ウスパフユシヤク (1月), 4) ホソウスパフユシヤク (3月), 5) ナミスジフユナミシヤク (1月), 6) クロオビフユナミシヤク (12月), 7) シロフフユエダシヤク (2. 3月), 8) クロスジフユエダシヤク